ひたちおおたの 文化

第27号

常陸太田市文化団体連合会
発行責任者
会長　沼田　久雪
事務局
常陸太田市教育委員会
文化課文化係
（令和７年３月発行）

Contents

2　副会長あいさつ
3　加盟団体活動紹介
6　視察研修報告
7　会員募集
8　常陸太田市文化団体連合会加盟団体名簿

加盟団体８０団体

（令和７年３月現在）

表紙写真（左上から）　第36回常陸太田市民謡大会、市民ふれあいコンサート（少年少女合唱団）
第66回常陸太田市美術展覧会、ひたちおおた芸能祭（天神ばやし保存会）

副会長あいさつ

水曜日の教室

常陸太田市文化団体連合会
副会長　小川　俊江

常陸太田市は昨年、市制施行70周年・合併20周年を迎えましたが、当市文化団体連合会も市町村合併に伴って新たに結成されてから20周年を迎えました。現在、80団体が加盟しており、様々な活動が行われています。周年を迎えることができたのも、ひとえに各団体の皆さまのご尽力、ご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。

ここで私が所属しております「パッチワークキルト・フープの会」の活動について紹介させていただきたいと思います。当会の始まりは、誉田小学校跡地に誉田公民館が完成した時に遡ります。50年程前になるでしょうか。ご近所の手芸好きが７・８人集まり、週の真ん中水曜日にお弁当を持参しての手縫い教室が始まりました。ベットカバーやこたつ掛け、四季折々のタペストリー、手提げ等、色々な作品を作って楽しみました。同じ頃、パッチワークはＮＨＫの「婦人百科（現：すてきにハンドメイド）」で盛んに紹介されブームになり、当時から参加していたイベントは東京ドームで開催されるほど大きなものになりました。国内外のキルト作家の作品を見る良い機会で、とても勉強になりました。そのイベントは残念ながら２０２０年の開催を最後に、新型コロナウイルス感染症流行の影響により開催されておりません。

また、以前山吹運動公園で開催されていた産業祭には25回、鯨ヶ丘で開催されたひな祭りにも15回参加しました。市民交流センターでも５年程の間隔で作品展を開催しております。結成当初はまさか、こんなにも長く活動することになるとは思っていませんでしたが、活動は大変おもしろく、現在でも水曜日に誉田公民館、木曜日と金曜日に学習センターで行っています。

私自身、日立市より移住してきましたが、活動を通してたくさんの友達ができました。いつまで活動を続けられるかわかりませんが、もう少し続けていきたいと思っています。

加盟団体活動紹介

尺八葵乃会

令和６年度を振り返って

市民芸能祭に２年連続で出演し、現代尺八で月光弄笛、普化尺八で手向曲を吹奏する栄誉を得ました。当会は尺八狂の集団です。

現在、日本では、西洋音楽の流入により、尺八音楽を含めた伝統音楽が忘れられつつありますが、当会は古来の普化尺八の研究・習得を目的に取り組んでいます。普化尺八は、臨済禅の習得を目的としたもので、使用する尺八も竹の節を抜いただけのものであるため、独特の鍛錬が必要です。その風韻は、幽玄、ものの哀れを表現する音色で、吹き手の感性の発露を表現するとされており、当会にはこの音色に魅了された仲間たちが多くおります。

令和６年度は会員が２名増えました。稽古は出来る限り野山で行っており、会員同士で尺八の採集、自作をしながら、吹奏を楽しんでいます。

今後の活動に関しましても会員が協力し合い、尺八道を求め、楽しみながら研鑽していきます。共に尺八を楽しみたいという方は一度見学しにいらしてください。

里美太鼓会

今夜もやるぞ
「トントン　トトトン」

演奏会が近づくと練習にも気合が入り、定例開催の毎週土曜日以外にも練習日が追加される。里美太鼓会として和太鼓を楽しむ仲間は、結成後30年が過ぎた現在、だいぶ少なくなってしまった。しかし、叩けば楽しく、体がうきうきしてくる。練習曲は５曲。

一、風（ふう）
里美の谷を吹き渡る風を感じながら打つ。オリジナル曲第一作。

二、飄（ひょう）
動きが早く、捕まえ所の無いつむじ風の意。

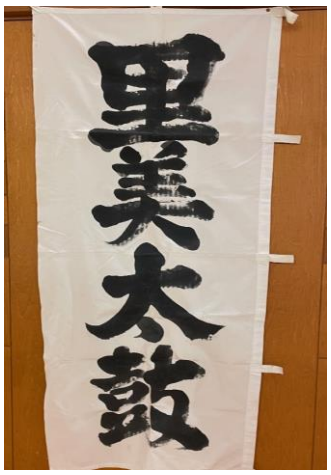
三、飛雲（ひうん）
高い空を自由に飛び回る雲の動きをイメージした曲。

四、綺羅（きら）
縦糸と横糸が織りなす布を曲に見立て、大太鼓と小太鼓が絡み合う曲。

五、彩鳳の舞（さいほうのまい）
「５色に輝く黄金の鳳凰が、夜明けの朱く染まった雲ひとつない空に舞う」という漢詩から取っており、躍動感の中に厳かな響きを表現。

いずれも音楽の申し子金澤 武久先生が作曲したもので、５曲目は現在作曲中である。

曲の他に、「里美太鼓」の幟旗が宝物である。金澤先生の父、龍昇（兵三）氏の筆。いつも私たちを見守ってくれている。



太田の歴史を考える会

当会はこれまで、東西金砂権現の成立や南北朝期の佐竹氏の謎、佐竹の乱など、高橋 裕文氏（歴史学博士）の研究をもとに、毎月、歴史講演会を行ってまいりました。

佐竹氏発祥の地に生まれた市民の皆様をはじめ、歴史に興味を持ち、研究する方々まで、大変人気のある講演会です。

高橋先生の研究資料は、作家司馬 遼太郎が一冊の歴史小説を書き進めるために、その資料をトラックで運んだという逸話に匹敵するほどの豊富さであると、かねがね、その探求心に圧倒されております。

講座の内容も、史料、史実に基づく研究成果が、多方面、各所に溢れています。先生には研究の多くを受講者に惜しげもなく発表していただいております。講演会は、これからもなお、発見と感動があるはずです。

また今後は、地域を育んだ歴史を知るために「講演会の内容に沿って、城跡等現地に立ち、山の傾斜、川の流れ、気象状況等々様々な情報を組み入れ、できる限り歩いて、見て、想定する」という現地研修も計画したいと思っております。

水府よい映画を見る会

「水府よい映画を見る会」は、映画を鑑賞する機会があまり無い水府地域で、「優れた日本映画を気軽に見てもらえる機会を自分たちの手で作れないだろうか」という思いを持っていた深澤とその思いに共感したボランティア仲間の山本、石川の３名で２００９年６月に発足しました。活動は今年で16年目になります。

水府総合センターを会場とした最初の上映会は、精神障がい者の生活施設の建設をめぐり、地域の葛藤を描いた「ふるさとをください」でした。２４０名の方々に観賞していただき、上映後に「感動した、上映してくれてありがとう」「次も楽しみにしている」「頑張って」等々の感想とお礼のお声をたくさんいただきました。この声が、現在も上映活動を続けてくることができた私たちの原点だと思っています。

発足10年目の２０１９年には、映画をいつも観ていただいている方から、ご紹介と加盟のお誘いをいただきまして、文化団体連合会の一員となりました。

現在、年３回の上映会を定例として開催しています。この16年間に上映した作品数は、今年度上映の「オレンジランプ」（上映日：令和７年３月２日）で40作品となり、現在までに、約１万人の方々に映画を観ていただくことができました。この間、東日本大震災や新型コロナウイルス感染症流行の影響などにより開催が困難になり、会の継続を心配したこともありましたが、皆様から「次の映画はいつやるの？」と声をかけられる度に、「みんな楽しみにしているから私たちの映画会はやっぱり大事だよね」と励まし合いながら続けてくることができました。

以前のように、多くの方々に観ていただくことは、高齢化と人口減少により難しくなってきています。しかし、文化団体連合会の皆様のご協力もいただきながら、これからも初心を忘れずに、もう一度ホール満席での上映会を夢見て、地域の映画文化の灯を灯し続けていきたいと思います。

視察研修報告

令和６年度文化団体連合会視察研修を３月４日に挙行いたしました。前日からの寒気により気温は低いものの、好天に恵まれ、41名の研修を行うことができました。

今回の視察先は福島県いわき市「白水阿弥陀堂」と「アクアマリンふくしま」です。

白水阿弥陀堂は、永暦元年（１１６０）常陸太田市にもゆかりのある藤原清衡の娘・徳姫が、夫・岩城則道の供養のために建立したと伝わるお堂です。福島県内の建造物としては唯一国宝に指定されており、現存する東北の一間四面堂として、岩手県の中尊寺金色堂や宮城県の高倉寺阿弥陀堂とともに貴重な建造物です。また、堂内には国指定重要文化財の阿弥陀三尊と持国・多聞天王が安置されています。視察研修では、堂内でご住職より阿弥陀堂や５体の仏像についての説明を受けました。とても分かりやすく、ユーモアを交えながらの説明に参加者も聞き入っている姿が見受けられました。

説明の終了後は、阿弥陀堂や庭園の周りを散策しました。前日の降雪が阿弥陀堂と浄土式庭園をさらに幻想的な姿にしており、多くの参加者がその風景を写真に収めていました。

次に訪れた、アクアマリンふくしまは、福島の海の大きな特徴である太平洋の「潮目」をテーマにした水族館です。近海で見られる魚はもちろんの事、カラフルな熱帯魚やアザラシ、トドなど約８００種類もの生き物を展示しています。様々な自然環境が再現され、世界最大級のタッチプール「蛇の目ビーチ」を併設した子ども体験館「アクアマリンえっぐ」では、釣り体験や炭火焼き体験など、ご家族・グループで楽しめるイベントを実施しています。また、アクアマリンふくしまは「海を通して人と地球の未来を考える」を基本理念とした水族館であり、館内のレストランや寿司処では、資源量の安定した魚介類を食べる運動「ＨＡＰＰＹ ＯＣＥＡＮＳ（ハッピーオーシャンズ）」に取り組んでいます。

館内のレストラン「おいしい水族館～アクアクロス～」で昼食を取り、その後の自由見学では、館内を散策したり、アクアマリンパークの中にある物産センター「いわき・ら・ら・ミュウ」でメヒカリや干物など、いわき市ならではのお土産を購入するなど、皆さんが視察研修を思い思いに堪能する姿が見受けられました。

研修は参加者の皆様のご協力により、予定通りに帰着することができました。今年度も有意義な視察研修になりました事を心より感謝申し上げます。（事務局）

会員募集

ハンドベルサークル アフェット

代表者　黒澤　留美子
電話番号　７３-２２８４
活動日時　毎週水曜日
活動場所　生涯学習センター　講座室
その他　自主コンサート、依頼演奏等で発表しています。
ひとこと　ハンドベルの素敵な音色を一緒に奏でませんか！

常陸太田藤流吟道会

代表者　柴田　崇
電話番号　７４-４６７１
活動日時　①第２・３月曜日　午後１時30分～
②第２・３火曜日　午後１時30分～
活動場所　①機初公民館
②太田公民館

常陸太田古文書に親しむ会

代表者　大内　仁
Eメール　otakomonjo@yahoo.co.jp
又は０９０-８９３５-１６４０　ショートメール
活動日時　初級　毎月第２土曜日　午後１時30分～３時
一般　毎月第４水曜日　午後１時30分～３時
活動場所　市立図書館　生涯学習センター　講座室
その他　古文書が初めての方には「はじめての一歩」をサポートします！
ひとこと　初心者もベテランも一緒に古文書に親しみ楽しんでいます。

常陸太田市文化団体連合会　加盟団体名簿

令和７年３月現在

部門	No.	団体名
美術	1	舞鶴水墨会
	2	サタデー油絵クラブ
	3	常陸太田市美術協会
	4	里美書道会
	5	里美絵手紙会
	6	里美陶芸クラブ
	7	アート萌サークル
	8	実用書道の会
	9	たたら会
音楽	10	常陸太田市音楽協会
	11	金砂郷ふるさと合唱団
	12	大正琴教室微風
	13	女声合唱団 Seeds
	14	ハンドベルサークル アフェット
	15	すいふオールスターズ
	16	常陸太田歌謡研究会
	17	葉月会
	18	オカリーナ カワセミ
	19	大正琴「あすか」
	20	里美やまびこ会
舞踊・ダンス	21	五月会
	22	優柳会
	23	舞踊友の会
	24	やまぶきフォークダンス会
	25	太田フォークダンス
	26	フラダンス・サークル

部門	No.	団体名
舞踊・ダンス	27	HAGダンスサークル
	28	フイ・フラ・オ・アロハナ
	29	アーイナ・フラ・アロハ
芸能	30	天神林町天神ばやし保存会
	31	常陸太田民謡楽鵬会
	32	常陸太田市民謡協会
	33	常陸太田磯部都々逸保存会
	34	常陸太田藤流吟道会
	35	里美太鼓会
	36	里美華翠連
	37	茨城楽柊会水府支部
	38	常陸太田市太鼓連盟
	39	都々逸教室
	40	さたけ太鼓の会
	41	尺八葵乃会
歴史・文学	42	常陸太田短歌会
	43	常陸太田まちかど案内人の会
	44	常陸太田古文書に親しむ会
	45	金砂郷おむすびの会
	46	金砂大田楽研究会
	47	常陸太田の黄門様検定会
	48	大門城址と自然を守る会
	49	漢語愛好会
	50	銀河ステーション文庫
	51	太田の歴史を考える会
映像・演劇	52	常陸太田ビデオ研究会
	53	水府よい映画をみる会

部門	No.	団体名
工芸・手芸	54	常陸太田市ﾊﾟｯﾁﾜｰｸｷﾙﾄ・ﾌｰﾌﾟの会
	55	クラフト会
	56	パッチワークの会
	57	町田焼愛好会
	58	金砂郷洋裁サークル
	59	ブルー・ビー
趣味・健康	60	常陸太田一歩会
	61	常陸太田市囲碁連盟
	62	茶道・茶都美会
	63	里美囲将会
	64	太田華道会
	65	里美さつき会
	66	太極拳やまぶきの会
	67	常陸太田ウォーキングクラブ
	68	サークル花水木
	69	いけばなサークル森田社中
	70	いけばな川上
	71	常陸太田市茶道連合会
	72	常陸太田山草会
	73	すいふ友遊クラブ
	74	西山パソコン０４サークル
	75	西山パソコン愛好会
	76	花サークルＩｖｙ
	77	中城町女性の会　花水木
	78	フラワーアレンジメントの会
	79	ヨガやまぶき４３
	80	手品サークルふじ

編集後記

令和６年度、本市は市制施行７０周年・合併２０周年を迎えました。「時をかさね ともにつながる まちづくり 輝く未来へ」のキャッチコピーのもと市文化団体連合会加盟団体でも多くの事業が開催され、例年以上に、芸術・芸能等の発表会が充実したものとなりました。今後も各加盟団体の皆様が、積極的に文化振興に取り組み、行政レベルから市民レベルまで様々な形で交流が推進されますと幸いです。また、そのことが多くの伝統文化を持つ常陸太田市の輝く未来につながっていくものと考えております。

事務局も、地区文化の振興と更なる充実を目指し努力していきたいと考えておりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、今回の機関誌発行にご協力くださいました皆様に感謝の意を表するとともに、本連合会加盟団体各位をはじめ、市民の皆様の益々のご活躍とご多幸を心より祈念申し上げます。

【常陸太田市文化団体連合会事務局】
常陸太田市教育委員会文化課文化係
〒313-0055　常陸太田市西二町2200番地
TEL　72-3201　FAX　72-3310